

2016年6月期
第1四半期決算資料

物流から価値を。



三井倉庫グループ

2016年8月9日



■ 説明資料内容

▶ 2016年6月期 決算内容

■ 2016年9月期 決算見通し

■ 参考資料



2016年6月期決算内容 (1) 決算概要

単位：百万円

連結合計	2015.6期	2016.6期	増減額	増減率
売上高	46,443	56,009	+9,565	+20.6%
営業利益	689	1,809	+1,119	+162.5%
経常利益	224	1,668	+1,443	+641.9%
当期利益	158	603	+445	+281.8%

営業CF	△2,533	2,877	+5,410	—
投資CF	△23,887	△3,599	+20,288	—
財務CF	23,095	△2,789	△25,885	—

連結合計	2016.3期	2016.6期	増減額	増減率
自己資本	61,675	58,944	△2,730	△4.4%
総資産	285,939	274,004	△11,935	△4.2%
自己資本比率	21.6%	21.5%	△0.1	—



主に前期グループ入りした会社の寄与、自動車関連PJ輸送案件増

単位：百万円

連結合計	2015.6期	2016.6期	増減額	増減率	主な要因
物流	44,216	53,790	+9,573	+21.7%	下記参照
不動産	2,355	2,348	△7	△0.3%	
全社・消去	△129	△129	△0	—	
売上高合計	46,443	56,009	+9,565	+20.6%	

【物流事業増減要因】

プラス要因	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ入りした丸協グループの寄与 ・自動車関連PJ輸送の案件増に伴う航空貨物取扱増 ・グループ入りしたPrime Cargoグループの寄与
マイナス要因	<ul style="list-style-type: none"> ・家具設置取扱物量減 ・熊本地震による取扱物量減



主な要因として、自動車関連PJ輸送の案件増、丸協グループの寄与、コスト削減

単位：百万円

連結合計	2015.6期	2016.6期	増減額	増減率	主な要因
物流	392	1,402	+1,009	+257.4%	下記参照
不動産	1,193	1,255	+61	+5.1%	
全社	△897	△848	+48	—	
営業利益合計	689	1,809	+1,119	+162.5%	

【物流事業増減要因】

プラス要因	上記売上のプラス要因に加え、 <ul style="list-style-type: none"> ・業務・人員配置見直しを含むコスト削減の実施
-------	---



景気低迷による、欧州・中国地域取扱量の下振れ

単位：百万円

連結合計	2016.6期 見通し	2016.6期 実績	増減額	増減率	主な要因
物流	56,500	53,790	△2,709	△4.8%	下記参照
不動産	2,500	2,348	△151	△6.1%	
全社	△100	△129	△29	—	
売上高合計	58,900	56,009	△2,890	△4.9%	

【物流事業増減要因】

プラス要因	<ul style="list-style-type: none"> 自動車関連PJ輸送の案件増に伴う航空貨物取扱増
マイナス要因	<ul style="list-style-type: none"> 景気低迷による、欧州・中国地域取扱量の下振れ 店舗在庫圧縮の動きによる家電取扱物量減 熊本地震による取扱物量減



自動車関連PJ輸送の案件増

単位：百万円

連結合計	2016.6期 見通し	2016.6期 実績	増減額	増減率	主な要因
物流	800	1,402	+602	+75.3%	
不動産	1,200	1,255	+55	+4.6%	
全社	△900	△848	+51	—	
営業利益合計	1,100	1,809	+709	+64.5%	

【物流事業増減要因】

プラス要因	<ul style="list-style-type: none"> 自動車関連PJ輸送の案件増に伴う航空貨物取扱増
-------	---



単位：百万円

連結合計	2015.6期	2016.6期	増減額
営業利益	689	1,809	+1,119
営業外損益	△464	△140	+323
内金融収支	97	△107	△204
経常利益	224	1,668	+1,443
特別利益	743	218	△525
特別損失	363	16	△346
当期利益	158	603	+445



単位：百万円

連結合計	2015.6期	2016.6期	増減額	増減率
営業キャッシュフロー	△2,533	2,877	+5,410	—
内減価償却費	1,772	2,111	+338	+19.1%
内のれん償却費	632	692	+60	+9.6%
投資キャッシュフロー	△23,887	△3,599	+20,288	—
設備投資額	△5,438	△3,061	+2,377	—
新規株式取得額、事業譲受による支出	△19,681	△335	+19,345	—
財務キャッシュフロー	23,095	△2,789	△25,885	—
有利子負債残高	149,220	157,281	+8,061	+5.4%
期末キャッシュ残高	19,574	20,033	+458	+2.3%
ネットデット	128,560	135,784	+7,224	+5.6%

※ネットデット＝有利子負債－（現預金＋3ヶ月超定期預金）

2016/3期末 有利子負債残高：160,781百万円、キャッシュ残高：25,000百万円

■ キャッシュフローの増減要因

■ 営業キャッシュフロー

利益の増加、一部事業会社の仕入債務減少の解消

■ 投資キャッシュフロー

前期はソニーサプライチェーンソリューション株式・Prime Cargo株式の取得



■ 説明資料内容

■ 2016年6月期 決算内容

▶ 2016年9月期 決算見通し

■ 参考資料



2016年9月期決算見通し (1) 決算見通し概要

単位：百万円

連結合計	2015.9期 上期実績	2016.9期		2017.3期 通期見通し (参考)	前上期比	
		1Q実績	上期見通し		増減額	増減率
売上高	97,743	56,009	120,000	240,000	+22,256	+22.8%
営業利益	1,396	1,809	2,200	6,000	+803	+57.5%
経常利益	△1,270	1,668	1,400	4,500	+2,670	—
当期利益	△1,451	603	100	1,100	+1,551	—
営業CF	171	2,877	4,500	12,000	+4,328	—
投資CF	△29,563	△3,599	△7,000	△17,000	+22,563	—
財務CF	26,708	△2,789	0	4,000	△26,708	△100.0%
自己資本	64,977	58,944	59,000	61,500	△5,977	△9.2%
総資産	276,736	274,004	275,000	285,000	△1,736	△0.6%
自己資本比率	23.5%	21.5%	21.5%	21.6%	△2.0	—



2016年9月期決算見通し (2) 売上高・営業利益見通し 6

単位：百万円

連結合計	2015.9期 上期実績	2016.9期		2017.3期 通期見通し (参考)	前上期比	
		1Q実績	上期見通し		増減額	増減率
物流	93,265	53,790	115,500	231,000	+22,234	+23.8%
不動産	4,735	2,348	5,000	9,500	+264	+5.6%
全社	△257	△129	△500	△500	△242	—
売上高合計	97,743	56,009	120,000	240,000	+22,256	+22.8%

物流	778	1,402	1,700	5,000	+921	+118.3%
不動産	2,385	1,255	2,400	4,700	+14	+0.6%
全社	△1,767	△848	△1,900	△3,700	△132	—
営業利益合計	1,396	1,809	2,200	6,000	+803	+57.5%

- 業績は堅調に推移しているが、為替を含めた国内外の今後の経済動向が不透明であることから、現段階として業績予想は据え置き



2016年9月期決算見通し (3) 営業外損益・特別損益

単位：百万円

連結合計	2015.9期 上期実績	2016.9期		2017.3期 通期見通し (参考)	前上期比	
		1Q実績	上期見通し		増減額	増減率
営業利益	1,396	1,809	2,200	6,000	+803	+57.5%
営業外損益	△2,667	△140	△800	△1,500	+1,867	—
内金融収支	△173	△107	△400	△1,000	△226	—
経常利益	△1,270	1,668	1,400	4,500	+2,670	—
特別利益	822	218	200	300	△622	△75.7%
特別損失	448	16	0	300	△448	△100.0%
当期利益	△1,451	603	100	1,100	+1,551	—



単位：百万円

連結合計	2015.9期 上期実績	2016.9期		2017.3期 通期見通し (参考)	前上期比	
		1Q実績	上期見通し		増減額	増減率
営業キャッシュフロー	171	2,877	4,500	12,000	+4,328	—
内減価償却・のれん償却費	5,041	2,803	6,000	12,000	+958	+19.0%
投資キャッシュフロー	△29,563	△3,599	△7,000	△17,000	+22,563	—
財務キャッシュフロー	26,708	△2,789	0	4,000	△26,708	△100.0%
有利子負債残高	152,768	157,281	160,000	165,000	+7,231	+4.7%
期末キャッシュ残高	20,001	20,033	20,000	24,000	△1	△0.0%

2016/3期末 有利子負債残高：160,781百万円、キャッシュ残高：25,000百万円

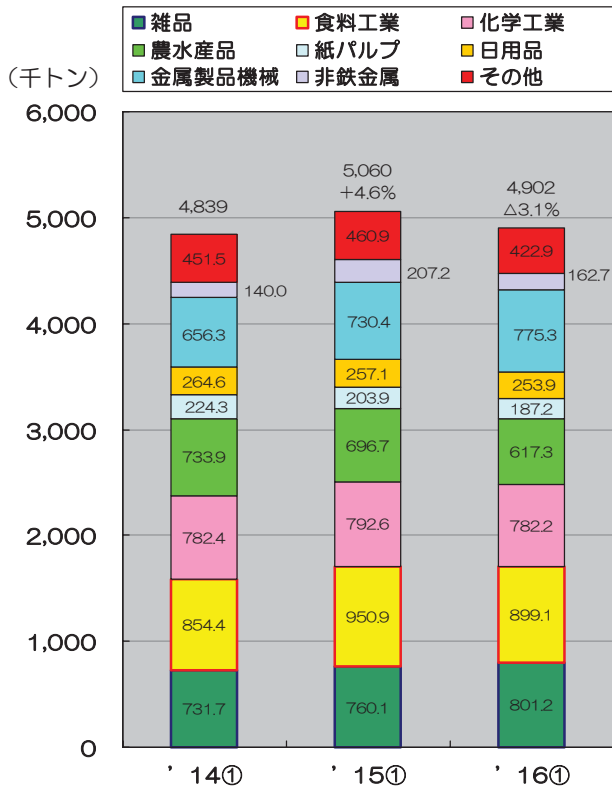


2016年6月期 第1四半期決算資料目次

- 説明資料内容
 - 2016年6月期 決算内容
 - 2016年9月期 決算見通し
- ➡ 参考資料

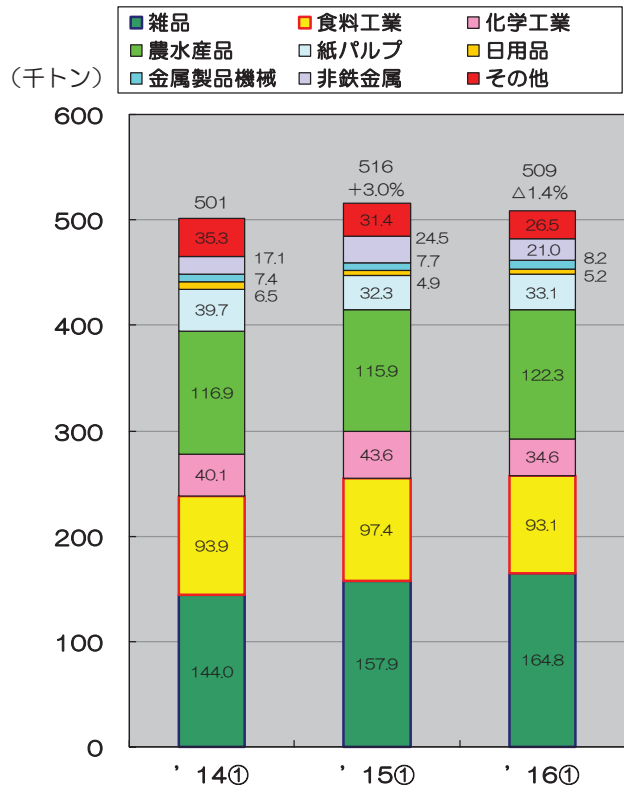


21社統計

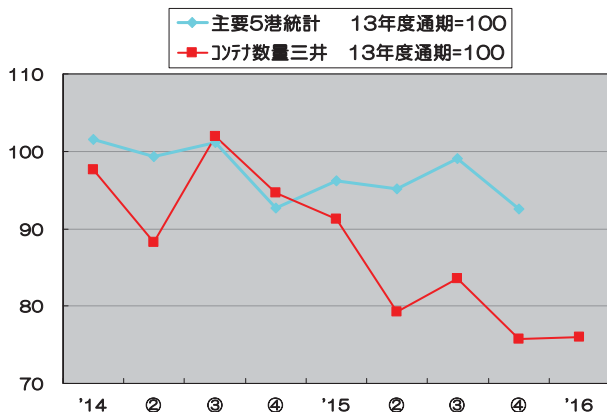
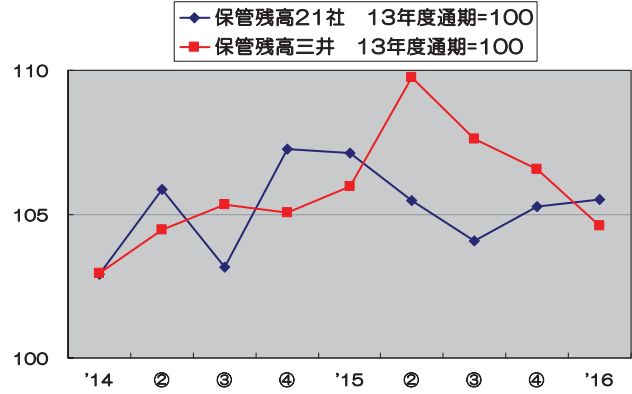
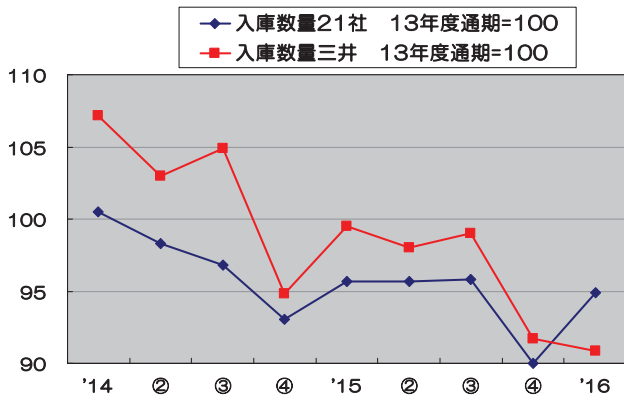


※21社統計は16年5月までの数値による。

三井倉庫及び九州含む



参考資料 (2) 四半期ごとの取扱数量 (指数)



※21社統計は16年5月までの数値による。

※主要5港統計は16年3月までの数値による。



	倉庫事業				港湾運送		グローバルフロー・グローバルエクスプレス・BPO					
	(千ト)						(千ト)					
保管 倉庫荷役	当期実績	422	428	492	28.7%							
	前年同期	457	444	501	30.1%							
	前年同期比	△7.7%	△3.7%	△1.7%	—							
	直前四半期	426	435	503	28.5%							
	直前四半期比	△1.0%	△1.5%	△2.0%	—							
運送	(本数)				(本数)		グローバルフロー (TEU)		グローバルエクスプレス (トン)			
	当期実績	J/Fリテラ			当期実績	J/Fリテラ			日本発着NVO	海外NVO	日本発着NVO	航空
	前年同期	49,234			前年同期	14,595			13,581	5,475	9,898	16,587
	前年同期比	△1.4%			前年同期比	△35.4%			13,271	3,948	7,129	11,345
	直前四半期	48,606			直前四半期	9,313			13,533	4,652	9,003	13,626
	直前四半期比	+1.3%			直前四半期比	+1.2%			+0.4%	+17.7%	+9.9%	+21.7%
港湾作業	(千ト)				(TEU)							
	当期実績	225	495			当期実績	ターミナル					
	前年同期	241	473			前年同期	253,784					
	前年同期比	△6.6%	+4.9%			前年同期比	△8.5%					
	直前四半期	187	440			直前四半期	230,434					
	直前四半期比	+20.3%	+12.7%			直前四半期比	+0.8%					
その他	通関取扱 (件)				代理店 (TEU)		BPO (千箱)		BPO (千件)			
	当期実績	16,068	13,722			当期実績	集荷代理店		箱数(未残高)	ファイル等管理	発送	
	前年同期	16,442	21,758			前年同期	32,046		5,738	294,087	1,863	
	前年同期比	△2.3%	△14.0%			前年同期比	△1.8%		4,801	288,480	1,376	
	直前四半期	15,605	17,382			直前四半期	31,113		5,597	289,990	1,146	
	直前四半期比	+3.0%	+7.7%			直前四半期比	+3.0%		+2.5%	+1.4%	+62.5%	

※一部の指標について単位を変更しております。

※グローバルフローの保管倉庫荷役の数値については、期すれを修正するため前年同期・直前四半期の数値を変更しております。